

世代を超えてみなで唱歌・童謡を歌おう

【支援確定額：258,704円 支援率：50%】

記入日：平成26年3月29日

■どのような活動をしている団体ですか？

おなかから大きな声を出して歌を歌うことは、とても気持ちが良く、気分もスッキリして元気になります。歌うことで一人でも多くの市民の皆さんが、体も心も元気でいて欲しいと思って活動しています。また、季節や行事ごとに心に思い出される唱歌・童謡を子供から大人まで一緒に歌うことで、歌い継がれてきた日本の心を次の世代にもつなげていきたいと思っています。

毎月1回市内公民館で行なう「唱歌・童謡講座」は、予約が不要で気軽に参加出来る会です。また、年に一度大きなコンサートを行ない、舞台上で歌う楽しさも味わってもらいます。



歌おうふなばし！！歌の花束コンサート

■事業提案型支援金をどのように活用されましたか？

25年度は、毎月1回公民館で行なう「みんなで歌う唱歌・童謡講座」の他に、三咲児童ホーム、金杉台児童ホームでそれぞれ親子コンサートを、2月に勤労市民センターホールで第2回「歌おうふなばし！！歌の花束コンサート」を実施しました。親子コンサートは無料、勤労市民センターでのコンサートもなるべく多くの市民が参加しやすいように500円という金額におさえられたのは、支援金のおかげです。特に児童ホームでのコンサートには小学生の参加が多く、来年度も多くの子ども達に唱歌・童謡を知らせる機会にしていきたいと思えます。支援金は公民館やコンサート会場費、プログラム、チラシの制作費、講師への謝礼の補助金として使わせていただきました。



聞いて歌って楽しいみんなのコンサート

■2年目となる事業提案型支援金を活用して事業を実施することで、どのような成果がありましたか？

三咲児童ホームでの親子コンサートを2年続けて行なうことが出来、参加した親子や子ども達にも評判が良いので、児童ホーム側から次年度についても依頼をいただきました。

「歌の花束コンサート」も、2年目は入場料が必要だったうえ、大雪の影響があったにもかかわらず、150名以上の参加がありました。アンケートの回答に「ひとり暮らしであまり声を出さないの、こういう機会があつてよかった。」とあり、私達の活動の目的を支える心強いメッセージです。

「唱歌・童謡講座」も毎月問い合わせの電話を頂いています。この会の存在と活動が少しずつ市民に知られて来ているので、引き続きひとりでも多くの人に知ってもらえるように、頑張っていこうと思えます。

■今後の活動の抱負について

次年度は、他団体と共催のコンサートの企画を考えています。お互いにぜんぜん違う分野で活動しているグループが一緒になれば、よりたくさんの市民にそれぞれの活動を知ってもらう機会になると考えます。ちがう生活環境、ちがう年代など様々な違いを持った市民と一緒に歌うことでひとつになれることを、コンサートを実施することで実現したいと思っています。

■問い合わせ先：代表 小林 里美（こばやし さとみ）

TEL：047-449-5540

E-mail:chibamomonokai@gmail.com